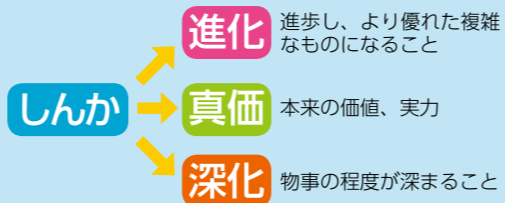


「キャリア・未来デザイン教育」の実現に向けて

～「しんか」による新しい取り組み～

キャリア・未来デザイン教育は、子ども一人ひとりの多様な個性や能力を伸ばし、変化の激しい時代を生きるために必要な資質・能力を培い、地域社会で活躍できる子どもの育成をめざす世田谷独自の教育です。

今回は、「キャリア教育」の推進に向けた3つの「しんか」による取り組みを紹介します。



取組み 1 研究指定校による 学校教育の進化

「キャリア・未来デザイン教育」の推進に向け、今年度は15校を研究指定校と定め、キャリア教育やせたがや探究的な学び、体力向上へ取り組むことで、教育活動の**進化**をめざしています。

世田谷小学校

教師は、子どもと共に探究する一員である

「子どもと共に創る授業」を合言葉に、教師が教え込むのではなく、子どもが主体的に学ぶ授業の創造に取り組んでいます。



八幡小学校

学校でしか味わえない体験と追求

クラウドファンディングによって実現した活動や、「謎の種」を解明するために知的好奇心をもった子どもたちが研究者のように探究する活動——より魅力的で効果的な探究型授業づくりを追求しています。



太子堂中学校

多様な生き方を見通し、キャリアを形成する

将来、社会の担い手となる子どもたちが、生涯探究し、必要なキャリアを形成することによって自己実現をめざしています。

取組み 2 リアルな職場体験により 子どもが真価を発揮する

「職場体験の日は、いつもより元気に挨拶をして出ていきます。」こんな声をご家庭から届いています。生徒たちは、職場体験を将来に結び付く自分事として捉え、自らの**真価**を発揮して主体的に取り組んでいます。

八幡中学校

中学校1年生では、働くことの意義や苦勞、喜びを実感し、将来の職業観、生き方への意識を高め、2年生で職場体験につながるよう、「働くことについて、仕事について」講師よりお話を伺いました。



ワークショップの様子

中学校2年生では、地域の商店などで、一人ひとりの興味・関心に合わせた職場に、3日間の体験に行きました。生徒たちからは、「働くことはお金のためだけでなく、自分のやりがいを見つけるためのものだった。」などの感想が聞かれました。



衣料品店での職場体験

駒留中学校

中学校2年生では、食品の会社の方々に来ていただき、職業講話を行いました。マグロの解体から始まり、お寿司の握りの実演もありました。生徒たちからは、「先人の熟練された技術や絞り出された知恵などを、受け継ぎ磨いてきたのだと思った。」などの感想が聞かれました。



伝統染物体験の様子

富士中学校

「インテリアコーディネーター」「介護士」「染物屋」「ファッションデザイナー」「アナウンサー」「アロマセラピスト」「指揮者」の方に学校へ来ていただくことで、工夫して、職業体験を行いました。

生徒たちからは、「体験したらすごく楽しかった。将来働くときには日本の伝統的な職業もよいと思った。」「自分にむいていても好きという気持ちがないとその仕事を続けるのは難しいと思った。」などの感想が聞かれ、これからの自分の生き方について、考えるきっかけとすることができました。



取組み 3 教員研修の転換による 指導力の深化

世田谷区教育委員会では、「キャリア・未来デザイン教育」の推進に向け、教員向けの研修において子どもたちの学び（授業観・学習観）と同様、教員自身の学び（研修観）を転換し、工夫をして実施することで、指導力の**深化**に取り組んでいます。

成長速度を速めるICTを活用した研修



・集合型、オンライン型、オンデマンド型等、教員一人ひとりに配備されているタブレット端末を活用した研修を実施しています。
・集合型研修においてもタブレット端末を持参し、児童・生徒同様、ICTを文房具として使用して学んでいます。(写真参照)

多様な見方・考え方を育む協動的な研修

・研修の中に他者との対話や振り返りの機会を確保し、協動的に学びあえる研修を実施しています。
・初任者研修では、数名のグループに分かれ学習に活用できる動画を作成する課題に取り組み、協動的に学びました。(写真参照)



職業体験や学校の行事等で素晴らしい体験をしているんですね。

そうですね。そして、子どもたちが培ったことを将来につながる記録（履歴書）として役立てるのが、「キャリア・パスポート」です。学校や家庭、地域で体験したこと、その時の目標や振り返り、さまざまな足跡を小学校入学から高等学校の卒業まで記していきます。

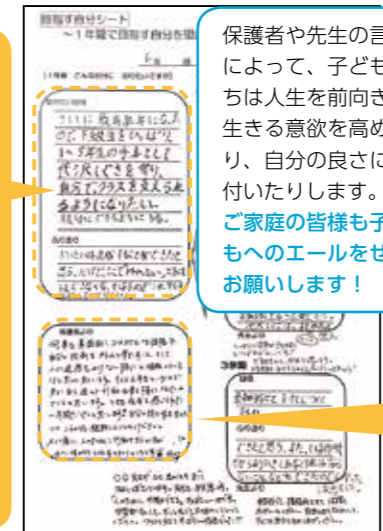
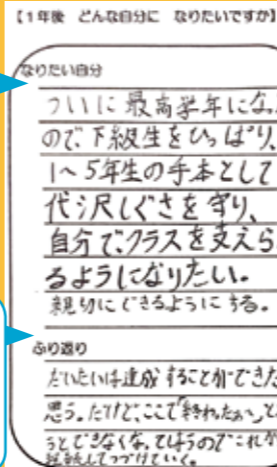


Part 1

キャリア・パスポートは、子どものサポーター

なりたい自分を思い描くことで、「今の自分の姿」に気づき、必要な力を身に付ける計画を立てられます。

振り返りによって、明日の自分の進むべき道を示すことができます。



保護者や先生の言葉によって、子どもたちは人生を前向きに生きる意欲を高めたり、自分の良さに気付いたりします。ご家庭の皆様も子どもへのエールをぜひお願いします！

保護者より
何事も真面目にコツコツと性格が、自分の役割をきちんと果たす。そして、人に迷惑をかける癖に頑固なところも見ています。そして6年生という時に、更に自ら進んで行動出来る様に両親の期待をしたいと思います。これも成長を感じた一年間だったと思います。自分の持ち味を生かす。今後は継続して頑張りたい。人に優しく、人のために行動してほしい。1人1人の個性が輝くように育てたい。

令和4年度 キャリア教育推進連携シンポジウム 「文部科学大臣表彰」受賞

この度、世田谷区教育委員会は、令和5年1月19日(木)に文部科学省、経済産業省、厚生労働省主催の令和4年度キャリア教育推進連携シンポジウムにおいて「文部科学大臣表彰」を受賞しました。これまで世田谷区が推進してきましたキャリア教育の取り組みや顕著な功績が認められての受賞となりました。

表彰式に参加し、文部科学大臣より表彰状を受け取った渡部教育長は、各学校の取り組みへの感謝と今後のさらなるキャリア教育の推進に向けて抱負を述べられました。

